生命倫理セミナー一覧

【生命倫理セミナー】

第1回 平成18年9月

演題「危機の時代の生命科学と宗教文化:生命の価値と文化の差異」

演者 島薗 進

所属 東京大学文学部

第2回 平成19年2月

演題「着床前診断を考える」

演者 吉村 泰典

所属 慶應義塾大学医学部

第3回 平成19年3月

演題「Individual and Organizational Ethics」

演者 Suzanne Shale

所属 Centre for Medical Law and Ethics King s College

第4回 平成19年5月

演題「ターミナルケアを考える~被曝治療の記録より」

演者 岩本 裕

所属 NHK 報道局科学文化部

第5回 平成19年7月30日

演題 「インフォームド・コンセント・・・どう考えるか」

演者 Brian Taylor Slingsby

所属 School of Medicine and Health Science, George Washington University

慶應義塾大学医学部 特別招聘講師(非常勤)

第6回 平成19年9月14日

演題 「正と死のケアを考える~医療におけるスピリチュアル~」

演者 Carl Becker

所属 京都大学大学院人間・環境学研究科 教授

第7回 平成19年11月9日

演題 「尊厳死 - あなたはどう考えますか - 」

演者 粟屋 剛

所属 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 教授

第8回 平成20年5月23日

演題 「死の臨床におけるー考察 スピリチュアル・ペインをめぐってー」

演者 Alfons Deeken 所属 上智大学名誉教授

第9回 平成20年7月4日

演題 「Ethics and Clinical Research:How Much Risk Should We Accept?」 (倫理と臨床研修:私たちはどの程度のリスクを許容すべきか?)

演者 Reidar Lie

所属 NIH Clinical Center

第10回 平成20年9月19日

演題 「ES 細胞、iPS 細胞、体性幹細胞 -再生医療にまつわる生命倫理-」

演者 岡野 栄之

所属 慶應義塾大学医学部生理学教室 教授

第11回 平成20年11月28日

演題 「医師が患者から学ぶもの」

演者 田中 祐次

所属 東京大学医科学研究所 先端医療社会コミュニケーションシステム社会

連携研究部門 特任助教

第12回 平成21年1月30日

演題 「臓器売買 その驚くべき現実 誰がそれを非難できるのかー」

演者 粟屋 剛

所属 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 法医生命倫理学講座 生命倫理学分野 教授

第 13 回生命倫理セミナー 平成 21 年 3 月 27 日

演題 「Why Western and Eastern ethics do and do not mix?」

演者 Gregory A. Plotnikoff, MD, MTS, FACP

所属 Medical Director, Penny George Institute for Health and Healing

Abbott Northwestern Hospital

第 14 回生命倫理セミナー 平成 21 年 7 月 10 日

演題 「移植コーディネーターは見た!! 日本の探索医療はなぜ進まない?!

- 医師はアメリカへ流出、日本の患者の救いの思いは何処へ」

演者 畑中 暢代

所属 東京大学医科学研究所 先端医療社会コミュニケーションシステム

社会連携研究部門 特任研究員

第 15 回生命倫理セミナー 平成 21 年 9 月 25 日

演題 「患者の自己決定とサポート体制」

演者 今井 聡美

所属 納得して医療を選ぶ会

第 16 回生命倫理セミナー 平成 21 年 12 月 2 日

演題 「都会の孤独死 - 幸福か不幸か」

演者 浅川 澄一

所属 日本経済新聞社

第17回生命倫理セミナー 平成22年1月6日

演題 「患者家族から医療者へのメッセージ」

演者 寺尾 るみ子

所属 特定非営利活動法人SIDS家族の会理事

第 18 回生命倫理セミナー 平成 22 年 5 月 28 日

演題 「脳神経科学における研究の倫理と研究者の倫理」

演者 福士 珠美

所属 独立行政法人科学技術振興機構研究開発戦略センター

第19回生命倫理セミナー 平成22年7月9日

演題 「医師のプロフェッショナリズム」

演者 大生 定義

所属 立教大学 社会学部